

済生会滋賀県病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	高齢大腸癌患者の術後合併症とリスク因子の同定 (Burden and Identification of Weakness-related Adverse events and Key risk factors Of elderly CRC patients : BIWAKO Study) 824
当院の研究責任者	外科 石本武史
他の研究機関および各施設の 研究責任者	滋賀医科大学 外科学講座消化器・乳腺・小児・一般外科 研究責任者 三宅 亨 市立大津市民病院 一般・乳腺・消化器外科 統括診療部長：田中 慶太郎 滋賀県立総合病院 外科：部長 山田 理大 公立甲賀病院 外科：外科部長 太田 裕之 淡海医療センター 外科 消化器外科：統括部長 戸川 剛 東近江総合医療センター 外科 外科医師：寺田 好孝 長浜赤十字病院 外科 外科部長：塩見尚礼
本研究の目的	本研究は滋賀県において手術を受けた高齢大腸癌患者を対象とし、その治療実態を明らかにするとともに、術後合併症や有害事象の発生状況を評価し、全身のおよび口腔内環境を含む周術期リスク 因子との関連を探索的に明らかにすることを目的としています。
調査データ該当期間	登録対象:2018年1月1日から2022年12月31日に対象施設で原発性大腸癌(腺癌)の手術時80歳以上で加療を行った患者。データは2025年3月31日まで取得する。
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者様 上記の期間内に当院で大腸切除術受けられた患者様 ●利用する情報 電子カルテに記載された診療記録・検査データ・画像情報を利用します。 得られたデータは学会や研究会で発表する予定です。
試料/情報の他の研究機関への 提供及び提供方法	■対応表を作成し、個人を直ちには識別できないように加工を行う(以下、必ず記載) 具体的な匿名化の方法(加工の方法);研究対象者のデータを自機関外に提供する場合には、医療機関内で仮名化を行い、症例識別番号を付与した後にデータ送付を行う。症例識別番号と各患者と

	の対応表は各施設内で管理する。 具体的な対応表の管理方法（加工の方法に関する情報の安全管理措置）；パスワード設定された PC を用いてデータを入力する。作成した対応表はネットワークから切り離された外付け HDD に保 管し、施錠できる棚に研究責任者が保管する。各施設では研究責任者がそれぞれに安全な方法で 責任を持って管理を行う。対応表は各機関内で管理し、データセンターに知らされることはない。
個人情報の取り扱い	病歴・健診結果などの要配慮個人情報 利用する患者識別情報は、患者識別番号（症例識別番号）のみであり、本人を識別するために氏名、イニシャル等の個人情報は使用しない。個人情報の利用は各施設の研究担当者に限られる。 収集したデータベースへの入力「登録番号」で行う。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話番号：077-552-1221（病院代表） 所属・職名：外科 下部消化管外科部長 担当者氏名：石本武史
備考	